

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和3年 2月22日

事業所名: 放課後等デイサービス バウム

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		人数・活動内容で部屋を区切るようにしている	
	2	職員の配置数は適切であるか	○	○			人員は配置基準は満たしているが、更に手厚い支援の為に人員を増やしてほしい
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			室内外の階段に滑り止めを付け安全面に配慮する
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			全職員でミーティング等を開き共有し改善に向けての話し合いをしている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに載せている	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			第三者委員会の設置を目指す
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部、内部と研修を行い、また個人的にも資質の向上を行っている	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			各指導員と課題等共有し計画を立てている	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				市の施設を有効活用できる場を増やし、更に多様なプログラムを組めるようにする
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			季節や目標、また子どものしたい事等もとりにいれてしている	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況を各指導員でよく考え、何が必要なのかアイデアを出し合っている	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			週ごとに担当を決め、日案のもと支援開始前ミーティングを行っている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				些細なことでも振り返れるよう「報・連・相」を大事にする
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○					
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				基本的に児発管が参加前に担当指導員に聞き取りを行い、担当者会議にて適切な状況説明書等がなされるようにはしているが、今後は支援担当職員が直接参加できるよう体制を整えていく
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在該当児童はいないが、今後の受け入れの可能性を考え、体制を整えるとともに、医療ケア児に対する支援がどのようなものなのかの研修を行っていく
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			現在該当児童はいないが、就労施設見学などを行い、必要な際に情報提供を速やかに行えるよう準備は行っている
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			保護者を通して診断結果や助言等を貰って支援に役立っているが、今後研修等の機会を増やしていきたい
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				今年度はコロナ禍の中で交流は難しかった。 交流できる場が増えるよう改善したい
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			今後機会を設け参画し全スタッフと情報を共有する
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○					
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				年に少なくとも2回は開催するようになっている
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○				開かれた事業所にする為に、招待する場を、コロナ禍の中でもどのようにすればいいか考えていく

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	○				
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	○				
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ いて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説 明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に 記載しているか		○		現在身体拘束を 行ったことはない が、研修等は 行っている 該当児童なし、 職員への周知は 行っている	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	○			医師、保護者の もと対応している	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	○				

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。